

# AJU 愛光園だより

～私たちは、誰もが人間としての尊厳が保たれ、安心して共に生きる社会をめざします～



編集者：社会福祉法人 愛光園

本部事務局 愛知県知多郡東浦町緒川東米田33番3

TEL 0562-83-9835 FAX 0562-83-4344

URL <http://www.aikouen.jp/> E-mail [honbu@aikouen.jp](mailto:honbu@aikouen.jp)

第148号

## 重い障がいのある方とずっと一緒に いて、感じること・思うこと

障がい者活動センター 愛光園 事業所長  
松澤 賢治

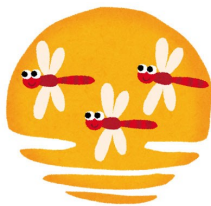


あの凄惨な相模原障がい者施設殺傷事件から一年が過ぎました。

容疑者に対して、とても不思議に思うことがあります。同じ福祉関係の仕事を担当している人が何故「障がい者なんていなくなればいい」と思ってしまったのか。何故事件を起こしてしまったのか。何故障がい者の方と触れ合う中で、何も感じなかったのだろうか。

一人の人間として、直接関わってきた人間として、何かを感じるころはあったのではないのでしょうか。

ひかりのさととの理念として、「一人一人の人間を尊重し、助けあい許しあいつつ共によき社会をつくろう」とあります。



障がいのある人もない人も、高齢者の方も子どももみんな人として尊厳が保たれ、その人らしい人生を歩んでいく。そしてお互いに助け合って許しあって相互理解を深めていく。そんな社会を創り上げていこうという願いを持って愛光園やひかりのさとの会が立ち上げられ、私も先代の方たちに引っ張られ、力足らずではありますが、微力ながら実践してきたと思っています。

私は、この法人に就職してからずっと障がい者活動センター愛光園で勤めてきまし

た。

知的にも身体的にも重い障がいのある方たちと関わってきて、仲間たちから様々な事を学び、大きな力をもらってきました。

言葉によるコミュニケーションが難しくても、ふとした笑顔に心を揺さぶられ、ちょっとした手の動きやしぐさに大きな感動を覚え、仲間たちの思いや気持ちに触れることができた時には、なんとも言えない大きな喜びを感じました。自分が弱い人間だからこそ、みんなに助けられてきた。そんなようにも思えます。

こんな大きくて素晴らしい魅力を持った仲間たちの存在を、自分だけの中に留めておきたくない。そんな思いが自分の中に芽生え、愛光園の活動の中で、仲間たちの思いの下、公民館活動、学生さんとの交流、絵画作品の店舗展示や作品展の開催など、地域の方たちと触れ合う機会を数多く展開してきました。

様々な方たちとのまじわりの中で、それぞれの仲間たちがその人らしさを表現していく。ニヤッと笑う表情、ちょっとしたしぐさ、ふと出た言葉、その一つ一つが周りの方の心を揺さぶりひきつけていく。澄み切った心から醸し出される空気

感が多くの方を魅了し繋げていく。このような場面に数多く出会ってきました。仲間たちも様々な方に引き込まれ吸い寄せられ、お互いの心・気持ちが絡み合っていく。それが何も飾らず自然体のままで、創り上げられていく。こんな大きな存在である仲間たち。このことは、一つの大きな生産活動であると思っています。

では、支援者である私たちはどんな力が必要なのでしょう。

それは、一つ、仲間たちの些細な変化をつかみ取る観察力・洞察力。

一つ、仲間たちは何を思っているんだろう、何がしたいんだろう、その思いを具現化していくためにはどうしたらいいんだろうという仲間たちのことで様々な事を思いめぐらす想像力・創造力。

一つ、仲間たちの持っている魅力や力を様々な人たちに繋げていくコーディネート力。

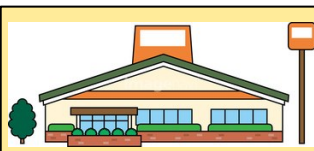
まだまだ、他にも必要なことはあるかも

しれませんが、私はこれらが必要であると思っています。

仲間たち一人一人の思いに寄り添いながら、生き方に寄り添いながら、と言っても仲間たちの思いをすべて分かるわけではなく、ほんの少ししか分かっていないと私は思っています。それでも日々一生懸命に生きている仲間たちに心を寄せていく。今を大切に、今日を大切に、そんな気持ちを持って一緒に歩んでいけたらと思っています。

私たちにとって一番大切なのはこれかもしれません。

毎日、仲間たちに会えることを嬉しく思っています。みんなの笑顔に出会えるとホッとしますから。

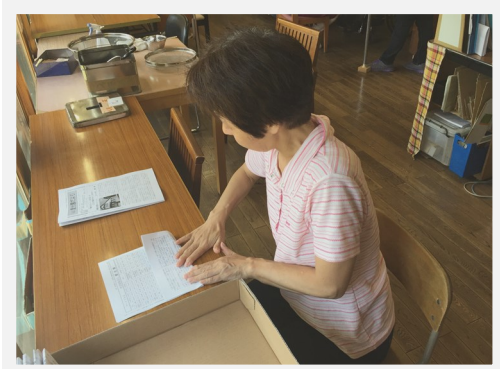


## ファームの とっておき

みなさんが手にされている広報誌。

これは、内容を広報委員会で検討したのち、ひかりのさとファームで誌面を印刷。そして、ファームの利用者が三つ折り、宛名貼り、封筒入れ、郵便局への発送作業等を行い、みなさんのご自宅や職場のポストへ届けられています。

ファームでのお仕事は、養鶏、レストラン、パン、コーヒーが主ですが、このように法人の情報をみなさんにお伝えするという・・・その一端も担っています。





# まどかサマーパーティー

まどか 榊原 愛



まどかの恒例行事となっているサマーパーティーが、7月27日に開催されました。今年のテーマは「あついなつをふきとばせ!まどか100%」です。会場になるホールも飾りつけをして、いつもとは違う雰囲気になります。

サマーパーティーは二部構成となっており、一部は食事会です。

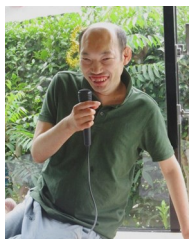
いつもの食事プラス利用者さんの希望メニューを取り入れた豪華な食事です。今回はサンドイッチが追加されました。食事会では、いつもの昼食には出ないジュースも皆さんの楽しみの一つです。好きな種類のジュースをずっと飲まれる方。色々なジュースを選ばれる方。それぞれに楽しめます。



二部は出し物です。事前に利用者さんに出し物の参加を募ります。自ら「やりたい!」と参加される方がほとんどですが、中々発信できない方には、職員がその方の得意なことを見つけ推薦する場合もあります。今年は回転が得意な方を中心に、白鳥の湖を踊る出し物がありました。他の方々もカラオケコーナーに参加されました。歌を決めたり、着たい服をリクエストしたり、お化粧品をして舞台に立ちます。見ている方々



も、知っている曲だと一緒に歌ったり、手拍子、足拍子をしたり、時には職員も仮装して踊ることもあり、利用者さん、職員共に楽しまれています。



二部には恒例となっている新人職員の出し物があります。まどか職員の誰もが通る道です。新人職員にとっては大仕事!何をするのか毎年悩んでいる光景がみられます。毎年、流行を取り込み、今年はブルゾンちえみとポケモンのコラボでした。ポケモンは、今年度入所された利用者さんがお好きとのことで盛り込みました。流行りものに敏感な方々はとても喜ばれていました。他の利用者さんも、仮装していつもと違う仲間や職員を見て、盛り上がっていました。



まどかのサマーパーティーはいつから行われているのか、素朴な疑問が出てきたので先輩職員に聞いたところ、元々は「ビアホール」という行事だったそうです。内容としては夏と言えばビール!ということで、生ビールの樽を購入し、食事しながらビールや飲み物を楽しみ、出し物も行われていたとのこと。

年を追うごとに利用者さんの嗜好の変化や利用者主体の考えから、今のサマーパーティーに推移してきたようです。実は今でも少しずつサマーパーティーもマイナーチェンジしています。

利用者さんはもちろん職員もまどか全体でどう楽しむのか、今後も考えながら、サマーパーティーを開催していけたらいいなと思います。





前日までは雲の多い空模様で雨の心配もされましたが、実行委員の中にかかなりの晴れ男、晴れ女がひそんでいたらしく、当日は、昼から灼熱の太陽が照りつけ、「夏まつり」にとって、これ以上ない天気にも恵まれました。

思い起こせば、かなり昔、まだ障がい部門だけでやっていた頃を思い出しました。過去に一回だけ、実行委員長をやったことがあり、記憶が正しければ、ひかりのさとファームの前にステージを設定して各事業所の出し物をやっていたように思います。それから高齢事業部と合同で開催するようになり、現在に至るのですが、お祭りは時として、懐かしい顔ぶれに会わせてくれます。今回も久しぶりに、前事業所の利用者やスタッフに会うことができました。懐かしさと共に時の流れが目じりのあたりに出ているのを見て、自分の年齢も改めて確認してしまいました。



# 夏まつり 2017







さてお祭りは午後5時30分からのスタート。すでに各事業所の利用者やスタッフ、近隣の住民の皆さんでメイン会場はかなり埋め尽くされていました。模擬店の方も売り上げが好調で、どこも長蛇の列ができていました。

盆踊りは東楽会の方々と利用者で大きな輪ができ、大道芸などで楽しみ、最後には抽選会をおこないました。

当たるのをいまかいまかと待ちわびている人・人・人。

8時を過ぎ、祭りの終了の合図とともにスタッフが片づけを始めました。疲れているだろうと思われるスタッフも最後の力をふりしぼり、皆で協力してさくさくと撤収することができました。

お祭りの催事に関してもおおきなトラブルの報告もなく無事終えることができたと思います。

ご協力くださいましたボランティアの皆さんをはじめ、模擬店の出店者、職員、実行委員に心よりお礼を申し上げます。



夏まつり実行委員 秋元 保孝





# リクルーター・メンター が活躍しています!



企画総務部

深谷 愛



## 「人材確保・定着への取組み」

愛光園では3年ほど前より、リクルーター制度を導入しています。大学学内での説明会や合同企業説明会時に先輩職員として、現場での仕事のやりがいや、なぜ愛光園に決めたのかなど、学生に直接愛光園の魅力を伝えていただいています。

また、入社してからの定着支援として、今年度よりメンター制度を導入しました。メンター制度の前身である高齢福祉事業部のプリセプター制度を参考に、新入職員が安心して働けるよう主にメンタル面でのフォローを行い、新入職員の

職場定着支援に取り組んでいただいています。

## メンター活動



まどか

石川 杏

まどかで働き始め8年目となりました。現在は中堅職員として日々様々な刺激を受け仕事をしています。そして、今年は新人職員へのバックアップをさせていただいています。

新人職員の頃、先輩から助言を受けたこと、悩みを聴いて貰えたことが自身の成長に大きく関わったと思います。

逆の立場となった今、新人職員の不安や悩みに寄り添うことでお互いが成長できるような関係を目指しています。まだまだ途中ですが・・・

9月にメンターフォロー研修を受ける予定なのでこの研修で学んだことを役立てたいと思います。

相生

村瀬 楓



人に教えることがあまり得意ではない私ですが、自分が新人だった頃は何で困っていたか、先輩にどんなことを言われて励みになったか、色々と思い出しながら、出来る限り新人さんの気持ちに寄り添って指導するよう努めています。

そうすることで自身も刺激を受け、常に初心を忘れずご利用者様の生活支援に取り組むことができます。

## リクルーター活動

りんく

伊藤 日向子



大学内での企業説明会に参加し、自分の事業所について、1日の流れを中心に写真を交えて紹介しました。学生の人数や様子を見て話し方を変える意識をしましたが、ありきたりな内容になってしまい、魅力を伝えることに難しさを感じました。

1度のみでの参加で反省を生かす機会がなく終わってしまったことがとても残念です。

らいふ

袴田 純平



愛光園のリクルーター活動で日本福祉大学の就職説明会に参加させていただきました。その際に魅力を伝える難しさを改めて実感しました。ただ、若手職員の話を聞けるということは学生さんたちにとってはとても良いことだと思います。

愛光園で働く楽しさ、やりがいは充分感じていますので、その働く楽しさ、やりがい、魅力をもっと上手に発信できるよう、努力していきたいです。

のぞみの家

中野 梢



フェアに来る学生さんの様子を見てみると、通所施設や保育に興味がある方が多くいました。

入所施設となると「夜勤が不安」という声が多く聞かれ、また興味も持てない様子でもありました。

私が入所施設の生活の様子を話しても、あまりイメージがわからないようでした。

リクルーター活動では見学に行きたくなるように学生さんと話すことが大切だと思いました。

障がい者活動愛光園センター 飯塚 純平



昨年度に引き続きリクルーター活動をしています。今年度は、4月と6月にそれぞれ一回フェアに参加し、写真を使って学生に愛光園の魅力を伝えてきました。しかし、今年度はフェアに参加した学生の総数自体が少なく、愛光園のブースを訪れる人数が一桁という事もありました。

6月に参加したフェアでは勤務内容や有休等に対する質問をしてくれた学生も比較的多かったのですが、その後法人説明会や採用試験に来てくれる学生は多くなかったそうです。

現在の採用状況もとても厳しい状態にあるので、一人でも

多くの学生が愛光園へ足を運んでくれるように、今後もフェアに参加する学生に愛光園の魅力をより多く伝えていきたいと思います。

# 第13回 社会福祉法人愛光園 実践発表会の開催について

今年度で13回目の実践発表会を開催いたします。

ファシリテーターを置き、来場者とともに議論を深める形になり3年目となりました。例年以上に活発な意見交換ができる場になればと思っております。

今年度のテーマは「かけがえのない『その人らしさ』の尊重 意思決定支援を考える」です。私共愛光園で、もっとも大切にしてきたこと。どのような実践を行っているのか、手法をどのように高めているのか等、ディスカッションし、より良い支援につなげて参ります。

まだ寒い時期ではございますが、お誘いあわせの上、ご来場くださいますよう、お願い申し上げます。

## 第13回 社会福祉法人愛光園 実践発表会

テーマ

「かけがえのない『その人らしさ』の尊重 意思決定支援を考える」

日時 : 平成30年3月3日 (土)

時間 : 13:00~16:00

場所 : あいち健康の森 プラザホール  
知多郡東浦町大字森岡字源吾山1-1

参加費 : 無料

発表事業所 : 3または4事業所予定

ファシリテーター 当法人役職員が担当します

主催 : ひかりのさとの会

社会福祉法人愛光園



社会福祉法人愛光園HP

URL : <http://www.aikouen.jp/>

### ひかりのさと案内図

- ▶ JR東海道線大府駅下車、タクシー(15分)が便利です
- ▶ 東浦町営バス(うらら)停留所「相生の丘」から徒歩2~5分

